

大麻中央公園の樹木

村野 紀雄

函館本線大麻駅北口近く、東西に細長く大麻中央公園がある。面積およそ10 ha、二つの池とそれを囲む森とからなり、団地中心部の貴重な緑地だ。

近年、この公園を再整備する動きがあって、見過ごすと折角の自然がなくなってしまう恐れがあることから、近所の人たちで、自然を最大限に生かしたエコロジカルな公園にしたらどうかということで、市役所などに働きかけている。

そして月に一回は自然に親しむ会を開催して、動植物の生態を楽しみながら、この公園の動植物のチェックリストをつくってきた。植物では、現在のところシダ植物以上で80科231種のリストアップを行った。

この作業と別に、2年前の秋に、市役所が、この公園で、なんと、全ての樹木の毎木調査を行っており、その野帳を最近見ることができた。

この二つのデータを重ね合わせて、この公園の樹木の様子を探ってみよう。

まず、市の毎木調査の結果は幹周り11cm以上(普通地面から1.5mの高さで測る。)の樹木が約59種、7,089本の木があることを示している。

この中の、ダケカンバなど識別ミスと思われるものを整理し、低木類など筆者のリストアップしたものを加えると、公園全体の樹木の種類は37科88種となる。

このうち100本以上あるものの樹種は17種あり、多い順にあげると次のとおりである。

1位	カラマツ	799本
2位	ミズナラ	754
3位	エゾヤナギ	583
4位	エゾイタヤ	473
5位	ヤマグワ	441
5位	ニセアカシア	441
7位	シナノキ	334
8位	サワシバ	308
9位	ミズキ	300
10位	ツリバナ	264

11位	シラカンバ	242
12位	ハルニレ	237
13位	エゾヤマザクラ	214
14位	アズキナシ	155
15位	ウダイカンバ	150
16位	ホオノキ	142
17位	ハリギリ	100
	合計	5,937

(筆者のリストアップしたものについては計数していない)

幹周り11cm以上の樹木7,089本のうち、植えたもの(カラマツなど)ないしは外来樹種で公園の外からの種子散布などにより生えたもの(ニセアカシア)は、針葉樹で8種882本、広葉樹で7種432本の1,314本で、18.5%にすぎない。一番多いカラマツは植栽したものであるが全体としては大部分が自然に自生した樹木である。

針葉樹、広葉樹の割合ではおよそ1:6であるが、特に針葉樹の大半を占めるカラマツが公園東側外周の一部にまとまって成林しているから、その他の大部分は純広葉樹林といって差し支えがない。外来樹種の多くは、公園外周縁に、隣接する団地住民により植え込まれたものと思われる。

一番背の高い樹木は西部の一部にまとまって生えているヨーロッパトウヒ(樹高28m、胸高直径44.0cm)、最も太い樹木は東部の傾斜地にあるウダイカンバ(樹高12m、胸高直径86.3cm)である。

しかし、全体としては大木は少なく、高さ10m前後の木が大半である。

以上、大麻中央公園の大まかな樹林状況が把握できたが、できれば今後、他の植物や動物、地形地質、水などとの関連も明らかにしていきたい。そして、自然性の豊かな生態系を保持しながら、人々がこれらの動植物と共生し、お互いが交流し、憩うところとしたいと考えている。

観察会、調査、アイデアなどにご協力をお願いします。

大麻中央公園樹木リスト

- | | | |
|---------------|---------------|---------------|
| 1. イチイ科 | 1 1. カツラ科 | 61. ツリバナ |
| 1. イチイ | 32. カツラ | 62. ツルマサキ |
| 2. イヌガヤ科 | 1 2. ツヅラフジ科 | 63. コマユミ |
| 2. ハイイヌガヤ | 33. コウモリカズラ | 64. マユミ |
| 3. マツ科 | 1 3. モクレン科 | 2 5. カエデ科 |
| 3. アカエゾマツ | 34. キタコブシ | 65. ペニイタヤ |
| 4. カラマツ | 35. ホオノキ | 66. エゾイタヤ |
| 5. グイマツ | 1 4. ユキノシタ科 | 67. ハウチワカエデ |
| 6. クロマツ | 36. イワガラミ | 68. ヤマモミジ |
| 7. トドマツ | 37. ツルアジサイ | 2 6. トチノキ科 |
| 8. ニオイヒバ | 38. ノリウツギ | 69. トチノキ |
| 9. パンクシャマツ | 1 5. スズカケノキ科 | 2 7. ブドウ科 |
| 10. ヨーロッパトウヒ | 39. プラタナス | 70. ノブドウ |
| 4. ヤナギ科 | 1 6. バラ科 | 71. ヤマブドウ |
| 11. イヌコリヤナギ | 40. アズキナシ | 2 8. シナノキ科 |
| 12. ウンリュウヤナギ | 41. エゾイチゴ | 72. オオバボダイジュ |
| 13. エゾノカワヤナギ | 42. エゾヤマザクラ | 73. シナノキ |
| 14. エゾノバッコヤナギ | 43. エビガライチゴ | 2 9. マタタビ科 |
| 15. エゾヤナギ | 44. クロイチゴ | 74. コクワ |
| 16. オノエヤナギ | 45. サトザクラ | 3 0. アオイ科 |
| 17. ヤマナラシ | 46. シウリザクラ | 75. ムクゲ |
| 5. クルミ科 | 47. スモモ | 3 1. ジンチョウゲ科 |
| 18. オニグルミ | 48. ソメイヨシノ | 76. ナニワズ |
| 6. カバノキ科 | 49. ナナカマド | 3 2. ウコギ科 |
| 19. アサダ | 50. ナワシロイチゴ | 77. コシアブラ |
| 20. ウダイカンバ | 1 7. マメ科 | 78. タラノキ |
| 21. ケヤマハンノキ | 51. イヌエンジュ | 79. ハリギリ |
| 22. サワシバ | 52. ニセアカシア | 3 3. ミズキ科 |
| 23. シラカンバ | 1 8. ミカン科 | 80. ミズキ |
| 24. ハンノキ | 53. キハダ | 3 4. エゴノキ科 |
| 7. ブナ科 | 1 9. ニガキ科 | 81. ハクウンボク |
| 25. クリ | 54. ニガキ | 3 5. モクセイ科 |
| 26. ブナ | 2 0. トウダイグサ科 | 82. アオダモ |
| 27. ミズナラ | 55. エゾユズリハ | 83. ヤチダモ |
| 8. ニレ科 | 2 1. ツゲ科 | 84. ハシドイ |
| 28. オヒョウ | 56. フッキソウ | 85. ムラサキハシドイ |
| 29. ハルニレ | 2 2. ウルシ科 | 3 6. キョウチクトウ科 |
| 9. クワ科 | 57. ツタウルシ | 86. ツルニチニチソウ |
| 30. ヤマグワ | 58. ヤマウルシ | 3 7. スイカズラ科 |
| 1 0. ヤドリギ科 | 2 3. モチノキ科 | 87. オオカメノキ |
| 31. ヤドリギ | 59. ハイイヌツゲ | 88. エゾニワトコ |
| | 2 4. ニシキギ科 | |
| | 60. オニツルウメモドキ | |